

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後児童デイサービスほたる		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 20日		～ 令和7年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 20日		～ 令和7年 1月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専用グラウンドがある	専用グラウンドを使用した療育を行っている(外活動・フィットネス・スポーツ大会) 避難訓練や交流会・イベントなどで活用している。	積極的に外活動ができるよう、周辺の地理や自然も活かしたプログラムも取り組んでいく。
2	保護者との連携	送迎時や電話にて、日々の様子の共有や相談等を受けている。内容によっては、個別面談を行い共有を深めている。	来所していただく環境を作り、参観日のような形で活動の様子を見ていただくことにより共感を深めていきたい。
3	プログラムの充実	こどもと保護者のニーズを整理し、個別療育・集団療育を組み立てている。	情報をもとに細分化し、ひとり一人に応じた内容を充実していきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携	他事業所と適時細かな支援内容の連絡を取り合えていないため、支援の統一にかけている。	定期的な担当者会議を位置づけ、情報を共有していく。相談員等に働きかけていく。
2	地域との連携・交流	閉鎖的ではないが、連携・交流していないため、どんな内容の事業所であるか知られていない。	地域の方にも参加していただけるようなイベントを開催し、事業所のことを知っていただく機会を作る。
3	利用終了時の移行支援	進学先の学校や移行先の事業所や会社との連携がとれていないため、デイからのアプローチができていない。	移行先の見学や内容の共有ができるように働きかけていく。